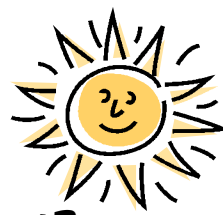


ハーモニープラザだより



- vol.2 -

平成31年7日発行

発行：秋田県中央男女共同参画センター 電話：018-836-7853 <http://www.akita-challenge.jp/center/>
〒010-0001 秋田市中通2丁目3-8 アトリオンビル6F

「表現する秋田の女性たち」

～過去から未来へ～表現者たちのメッセージ・リレー
＜開催期間：6月8日(月)～28日(日)＞



コーヒーと和菓子の絶妙なハーモニー♪



期間中の常設企画として、鹿角市出身で働く女性の姿を見続けた民俗学者の瀨川清子(1895～1984)の業績を、写真や著書の展示で紹介するコーナーや秋田で活躍中の和紙職人・高橋朋子さん、水彩画家・永木千鶴子さん、油彩画家・佐藤智子さん、家具職人・舟山由花さんの作品展示をおこないました。

さらに、イベントとして、笹尾千草さん(コラボトリート)と高橋朋子さん(和紙職人)、舟山由花さん(家具職人)による「仕事と表現と私」と題したトークセッションや森野潤さんの講話会、見上裕子(センター長)による朗読「市川房枝随想集だいこんの花」と、佐藤家(佐藤仁美さん、佐藤めぐみさん)のカフェや、パステル画の講師AKOさんを迎えての体験教室も開催されました。

トークセッションでは「職人として仕事を続けていくためには悩みもあるが、仕事も子育ても、自分が納得できる生き方をしたい」というお話や、森野さんからは、「女性の生の声を聞き取って記録された瀨川清子の著書から、昔の女性たちの姿にゆるぎない自信が感じられた」とのお話がありました。

さまざまな表現を通して、仕事と女性の生き方を考える良い機会となりました。

楽しい表現の機会となりました。

開催期間中はたくさんの方々にご参加いただきました。アンケートにも多数のご意見やご感想をお寄せいただきありがとうございました。一部ですが、ご紹介します。

＜アンケートの回答より＞

- ・瀨川清子の足跡という企画。今まで知らなかったので興味を持った。
- ・瀨川清子のような方が秋田にいた事を初めて知った。又、多方面で活躍されている方がいることも知った。
- ・はじめて来たが、どの作品もすてき。こういうスペースがあることを初めて知って、これからもっと来てみたいと思う。

- ・若々しいこれからの表現者達に心から応援したいと思う。
- ・今まで作品展示がなかったので、興味深かった。

何よりも秋田の女性たちへのエールが多かったのが印象的でした。また作品展示に参加した「表現者」の方々も、他のアーティストからの刺激を受けることができ良かったとの感想を寄せてくださいました。

企画展の来場者数：約250人
イベントへの参加者数：約100人

◆目次◆

- P1・開催報告「表現する秋田の女性たち」
- P2・寄稿・瀨川清子を旅する…森野潤
- P2・登録団体紹介「ようこそハーモニープラザへ」＜女性学スペース・ミズ＞
- P8・情報広場＜七夕開催講座、県内・外関連情報など＞
- P4・ハーモニー相談室から＜相談のご案内、相談室から…＞
- P4・お知らせ、編集後記

寄稿 男女共同参画推進月間事業に寄せて 瀨川清子を旅する

森野潤

この6月8日から28日にかけて「表現する秋田の女性たち 過去から未来へ」表現者「たちのメッセージ・リレー」という企画展が開かれた。その中で、瀨川清子の著作と写真資料を展示し、清子について話し合う機会もつた。ご参加いただいたおひとりおひとりの皆さんに、感謝を申し述べたい。どうもありがとうございました。

清子は1895(明治28)年、現在の鹿角市毛馬内に生まれた。地元で教師を続けながら、女でも入れる大学があることを知り、夫・三郎と共に上京東洋大学に進学した。1922(大正11)年のことである。清子に転機が訪れたのは1934(昭和9)年。能登の海女の聞き書き「船倉島の海女」が、後に日本民俗学の始祖といわれる柳田国男の目にとまったことによる。

清子は、1984(昭和59)年に亡くなるまで、生涯にわたり教育者として若者を育てと共に、国内外の聞き書きを続けた。その膨大な論文は遺品と共に、鹿角市の先人顕彰館に寄贈されている。この年末には、顕彰館で瀨川清子の企画展が開かれるという。日本女性民俗学の始祖と呼ばれる瀨川清子のはたらきが、より多くの人たちを励ます機会になればと思う。

清子によれば、明治のはじめころには、日本の8割の人たちが農民であったという。著書『日本人の衣食住』には、草から繊維をとり、糸をつむぎ、かそくの衣類を織る女性たちの姿が、生き生きと表れている。いままでも、こうした前代の女性たちの暮らしは、家長長制の犠牲者としてとらえられることが多かったように思う。清子は、ひとりひとりの女性たちに話を聞きながら、「女のはたらき」の源へと旅してゆく。

先住の女神たちが男神にとって変わられたように、女のはたらきが男たちにとって変わられ、女にかかわることが忌まれてくるようになった転換期を、清子の心眼は見つめようとしていた。

私は、いま、瀨川清子という旅に出たばかりだ。まわりを見わたせば、秋田には、前代の女性たちの力が今も生き続けている。四季に感謝するところが、祭りの手料理、唄や踊り、市日の活気、温泉場の談笑などにあふれている。

私たちが気がつきさえすれば、清子の遺してくれた宝ものは、明日を開くいのちの輝きとなる。



☆登録団体さんの活動紹介コーナー☆ ようこそ!!ハーモニープラザへ!

今号で紹介するのは「女性学スペース・ミズ」さんです。毎月、第2・4金曜日に女性学に関連する図書を活用して学習活動をしています。

Q・活動を始められたきっかけはなんですか？

A 今から10数年前にここ(秋田県男女共同参画センター)で開催した女性学の講座でコラージュをやった際に一緒だったグループがきっかけです。

Q・現在の会員数と、活動の内容は？

A 現在は9名です。第2、4金曜日に6Fのグループ活動スペースを利用して女性学やそれに関連する本や記事の読み合わせをしています。並行して自分たちの生活や社会的構造的な問題に照らし合わせ、話し合いながら各々が気づいたことは実生活でも実践するようにしています。

Q・ハーモニープラザに望むことを教えてください。またもっと多くの人に活用してもらうためには何が必要だとおもいますか。

A アトリオンの1F入口に目立つ看板を設置するなどして、6Fまで来くなるような工夫が必要だと思います。ハーモニープラザの愛称やセンターの存在をもっとアピールしたらいいですね。6月の月間のような企画展はとても良かったので、またあいった催し企画してほしいです。それと、登録団体同士の交流や連携を図り、センターの運営に関心を持ってもらうために利用者懇談会やハーモニープラザまつりに必ず実行委員として参加してもらうなどの利用協定があってもいいのではないかと思います。印刷機の利用に関しても、もっと多くの人に考えてもらうために月間の印刷枚数を各団体に通知してみたらどうですか。

スペース・ミズさんありがとうございました♪



情報広場



ハーモニー相談室 ~あなたらしい生き方を応援します~

ハーモニー相談室では、あなたの気持ちをありのままに受け止め、大切にしながら、家族や地域、社会の中で孤立することなく「自分らしく」生きていけるように、解決方法を探っていくお手伝いをします。

◆家族(親、子ども)のこと ◆夫婦のこと ◆生き方、性格のこと ◆ドメスティックバイオレンス など

相談は無料です。秘密は厳守します。

【直通ダイヤル】 018-836-7846

月～土曜日 10:00～17:00

<相談室から>

「私はなんにもできない」「何をやってもだめなんです」「何をやっていいかわからない」と、相談に来た人がよくいう言葉です。話を聴けば、妻としても母としても嫁としても社会が女性に対して出している高い要求に十分にえています。他者優先が自尊感情を低くし、自己否定的な気持ちにさせているのだと痛感します。

「あなたは素晴らしい力を持っている。誰かのために注いできた、そのエネルギーを誰のためでもなく、今度は自分のために注いで！」

ジェンダーの縛りから解放され、自由に心軽くなれるように応援します、どうぞお気軽にご来室下さい。



お知らせ

- 6月29日、第1回利用者懇談会が開催され、13団体・15名の方々にご参加いただきました。登録団体の相互理解、センター運営、印刷機の使用状況、11月開催予定のハーモニープラザまつりについて活発な意見交換が行われました。



- 印刷機の使用申込み方法が変わりました。印刷前に事務室で指定の用紙に、団体名をご記入いただき、終了時に原稿枚数、印刷枚数をご記入ください。ご協力よろしくお願いいたします。
- ハーモニープラザ通信の用紙サイズがV o.1と変更になりました。読んでくださる方への読みやすさや配送の効率を考慮しました。ハーモニープラザ通信へのご要望、掲載のご希望などありましたら、お気軽にお寄せください。

- 8月29日(土)は、県の記念日につき、無料で7F研修室をご利用になれます。どうぞお早めに予約ください。

★ぼしゅう★

交流サロンでミニ講座を開催してみませんか?

*10人程度の集まりに最適です。

*講座の内容や託児については相談に応じます。



【編集後記】

4月から指定管理者としてスタートし、初めての企画展が新聞などで取り上げられ「女性の働き」に改めてスポットがあてられたことは幸いでした。ご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。

今年は、男女共同参画社会基本法が制定・施行されて10年目、女子差別撤廃条約が国連で採択されてから、30年という節目の年です。女性は、今も昔も懸命に生きて社会を支えてきました。社会的にも対等な関係でありたいものです。

仕事や家庭という個人的に見えることも、社会制度のなかで人権と深く繋がっているという意識が欠かせません。家族の絆も、お互いを認めてこそ、と思う日々です。

— 佐藤(加) —

県内男女共同参画関連情報

中央センターの講座情報等

南部男女共同参画センター

「センターまつり」開催日決定!!

日時:平成21年9月12日(土)
10:00~14:00

会場:秋田県南部男女共同参画センター
(横手市明神町)

*お問合せは、秋田県南部男女共同参画センターへ
<TEL 0182-33-7018>

元気なふるさとづくり活動支援事業

公開講演会「女だって、男だって、生き生きと暮らしたい秋田をつくろう」

9月5日(土)午後1時~5時

秋田県中央男女共同参画センター(ハーモニープラザ)7F研修室

参加費:一般1000円、会員500円

<講師>虎井まさ衛さん、上川あやさん、稲村茂さん

*お申込み&お問い合わせは

性と人権ネットワーク ESTO (080・6049・8843)

相談援助者のためのサポートセミナー

日時:9月30日(水) 午後1:30~4:30

場所:中央センター7F研修室 ※託児あります

テーマ「怒りのメカニズム」(仮題)

講師:森田 ゆり さん

(エンパワーメントセンター主宰)

☆詳細はハーモニープラザに

お問い合わせ下さい。

ハーモニープラザ新企画!!



図書紹介コーナー

新設します。

毎月、テーマにそった本をピックアップして紹介します。

- ◆8月の図書テーマ◆

自己肯定感

- ◆9月の図書テーマ◆

からだ・性・セクシュアリティ

- ◆10月の図書テーマ◆

高齢化社会・子育て



☆“しゃべり場”開催のお知らせ☆

その月ごとの図書テーマについて語り合いませんか?

・毎週火曜日 午前10時30分~12時

・場所:ハーモニープラザ6階交流サロン

*申し込みの必要はありません。直接、お出で下さい。お問い合わせはハーモニープラザへ!

TEL 018-836-7853

◆県外関連情報◆

<平成21年度>

「男女共同参画のための研究と実践の交流推進フォーラム」

テーマ「女性のエンパワーメントと男女共同参画社会づくり~学ぶ・つながる・広がる・変わる~」

・主催 独立行政法人国立女性教育会館(埼玉県比企郡嵐山町)

・期日 平成21年8月28日(金)~8月30日(日) 泊3日

問い合わせ先:独立行政法人国立女性教育会館事業課

TEL 0493-62-6724~6725

ホームページURL <http://www.nwec.jp/>

<日本女性会議2009さかい>

テーマ「山の動く日きたる ~ジェンダー平等の宇宙(そら)へ~」

・主催 日本女性会議2009さかい実行委員会、堺市

・期日 平成21年10月30日(金)~11月1日(日)

問い合わせ先:近畿日本ツーリスト株式会社

関西イベント・コンベンション支店

「日本女性会議2009さかい」係

TEL (06)6202-4213